授業テーマ

学校現場ですぐに役立つコンピュータの活用技術を身につける。

授業の概要と目標

コンピュータ技術基礎 I での基礎的な技能をもとに、幼児教育および初等教育の現場で役立つコンピュータの使い方を習得します。幼稚園・保育所や小学校で必要とされるコンピュータの操作技能はそれほど高度ではありません。しかし、画一的な作品ではなくアイデアや即応性が要求されます。そのため、授業では基本操作を学ぶ共通課題と、これを土台にして自ら創造する発展課題を中心に技能の習熟をはかります。

評価方法

授業の出席日数(40%)と課題提出状況(40%)、課題への取り組み方(20%)などを総合的に判断して評価します。

テキスト 必要に応じて適宜配布します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社

授業スケジュール・内容

- 1回 オリエンテーション
- 2回 Word2003 によるレイアウトの複雑な文書作り①
- 3回 Word2003によるレイアウトの複雑な文書作り②
- 4回 Word2003 によるレイアウトの複雑な文書作り③
- 5回 プレゼンテーション実習①
- 6回 プレゼンテーション実習②
- 7回 使えるホームページ (オンラインでの検索・収集)
- 8回 新学期に使えるパソコン文書①
- 9回 新学期に使えるパソコン文書②
- 10回 ホームページ作成①
- 11回 ホームページ作成②
- 13回 ホームページ作成3
- 14回 ホームページ作成④
- 15回 Excel2003 の応用とまとめ

幼稚園小学校などの教育現場で必要となるパソコンの知識・操作技術

季節のたより・学級だより・指導案などの作成・イラスト や写真などの素材収集

IJ

プリントスクリーン機能他による、操作法テキスト作成 PowerPointによるWord文書の作成方法の説明

作品の発表と相互評価

教材づくり・総合的な学習の時間・各学校園の取り組み教材検索や授業アイデアなどの情報収集

時間割表・座席表・賞状・合格表などの作成

IJ

ホームページ作成の基本事項

各自の課題によるホームページの作成 スタイルシートとソースコードの利用

発表と相互評価

グラフ・見やすい表の形式・マルチシート

コンピュータの操作は慣れが第一です。講義以外の時間にもパソコンを操作し慣れ親しんでおくことが大切になってきます。そのため、講義の時間以外に、課題作成のための基礎的なデータ入力や作品完成の作業などを課すことがあります。この点を心得ておいて下さい。